

## リクエストキャンセルの理由を設定

### Note

このページでは、Almaでリクエストを手動でキャンセルするためのリクエストキャンセル理由を設定する方法について説明します。

フルフィルメントに関するすべての主な文書ページへのリンクは、[フルフィルメント](#)をご覧ください。

デポジットの差し戻し理由を設定するには、次のいずれかの役割が必要です。

- フルフィルメント管理者
- 一般システム管理者

リソースシェアの保留や取寄せリクエストなどのフルフィルメントリクエストがキャンセルされた場合、キャンセルの理由を提示する必要があります。リクエストのキャンセルは、発見システムでユーザーが手動で行うか、Almaのスタッフメンバーが手動で行うか、システムで自動的に行うことができます。

Almaでリクエストを手動でキャンセルする場合、ユーザーは、考えられる理由のリストから1つを選択して、キャンセルの理由を提供する必要があります(たとえば、[保留リクエストのキャンセル](#)を参照)。このリストに表示されるオプションは、コードテーブルで定義されています。最初に、コードテーブルにはデフォルトの理由のリストが含まれており、各理由はコードと説明によって識別されます。コードはシステム内の理由を識別し、説明はキャンセル理由のリストでユーザーに表示されるものです。

リクエストのキャンセル理由はハードコーディングされています。それらは削除できず、それらのコードは変更できません。ただし、いずれの理由も表示したくない場合は、説明を変更していずれかを無効にすることができます。

### Note

ワークオーダーリクエストをキャンセルする場合は、専用の構成テーブルを使用します。この表のカスタマイズは現在、Ex Librisサポートでのみ利用可能です。

## リクエストのキャンセル理由のデフォルトリスト

次の要求キャンセル理由コードはシステムで事前定義されており、デフォルトの説明は[説明]の下に表示されます。最後の列で手動のみと識別されたコードは、ユーザーが手動でリクエストをキャンセルする際に利用できる理由のリストのみに表示されますが、システムには適用されません。

デフォルトのリクエストキャンセル理由

コード	説明	これらのシナリオでシステムによって適用されます
CancelledAtPatronRequest	利用者の希望によりキャンセルされました	ユーザーリクエストはREST APIによって削除されます。
PurchaseRequest	図書館はリソースを購入しようとしています	リソース共有リクエストは、購入リクエストに

コード	説明	これらのシナリオでシステムによって適用されます
		変更されます。
ItemNeededForCourseReserves	リクエストした資料はコースリザーブに指定されています	マニュアルのみ
RequestSwitched	別のリクエストに切り替えられました	マニュアルのみ
DuplicateRequest	リクエストが重複しています	マニュアルのみ
RequestedMaterialCannotBeLocated	リクエストされた資料が特定できません	アイテムが利用できないため、リクエストはキャンセルされます。
InventoryMoved	アイテムの配架場所が変わりました	アイテムがリクエストの条件を満たさない場所に移動されたため、リクエストはキャンセルされます。
ItemsWithdrawn	アイテムは除籍（完全削除）されました	アイテムがシステムから削除されたため、デジタル化リクエストはキャンセルされました。
CouldBeFulfilled	要望にあう資料がありません	アイテムがまだ在庫に追加されていないか、アイテムの使用条件によってリクエストの履行が禁止されているために承認されなかった場合、リクエストはキャンセルされます。
PatronNotInterested	利用者は、すでに必要としていません	マニュアルのみ
RequestUpdated	リクエストは変更されました	更新されたフォームで満たすことができない更新されたリクエストはキャンセルされます。
BookingReleaseTimePassed	ブッキングリクエストの取り置き期間を超過しました	ブッキングリクエストの取り置き期間を超過しました。
ExpiredOnHoldShelf	予約の取り置き期間を超過しました	受け取り時間を過ぎても商品が取り置き棚にある場合、保留要求はキャンセルされます。
DateNeededByPassed	必要な日付が過ぎました。	リクエストは、有効期限が切れたときにジョブによってキャンセルされます。つまり、その期限が過ぎたことを意味します。
FailedToLocateSuppliers	提供できる図書館がありません	勤務表のパートナーがアイテムを提供できないため、リソース共有リクエストはキャンセルされます。
RejectedBySupplier	申し込んだ図書館から謝絶されました	リソース共有の借用リクエストが、貸出パートナーによって拒否されました。
AsrsCannotFulfill	自動書庫はリクエストを受け付けられませんでした	ASRS からエラーを受信したため、要求がキャンセルされました。
RemoteStorageCannotFulfill	リモートストレージはリクエストを満たすことができません。	swisslog で通信エラーが発生したため、リクエストがキャンセルされました。
ConvertedToResourceSharingRequest	他機関へのリクエストに切り替えました	リソース共有リクエストに変更された結果、リクエストはキャンセルされます。
NoAvailableItemsForBookingAtActivation	指定した開始時間にリクエスト可能なアイテムはありません	マニュアルのみ

コード	説明	これらのシナリオでシステムによって適用されます
FailedDuringBookingTriggerCreation	ブッキングリクエストの作成中にエラーが起きました	開始時刻に達したが、アクティベーションに失敗したため、予約リクエストがキャンセルされました。
CancelledOutOfInstitution	リクエストは他の機関のオペレーターによってキャンセルされました	リクエストが別の機関によってキャンセルされました。
RequestExpired	リクエストの有効期限が切れました	有効期限が切れたため、リクエストはキャンセルされました。これは、リソース共有の借用リクエストやリモートストレージのリクエストなど、さまざまなリクエストで発生する可能性があります。
ItemAlreadyAvailable	アイテムはすでに利用可能です	マニュアルのみ
ResourceFoundInInstitution	あなたの機関内に資料が見つかったため他の機関へのリクエストがキャンセルされました。代わりに機関内のリクエストを作成しました。代わりにローカルリクエストが作成されました。	アイテムが機関で見つかったため、リソースシェアリクエストはキャンセルされました。
ItemMissing	アイテムは欠本です	マニュアルのみ
追加の理由 01... 追加理由 10	追加の理由 01...追加の理由 10	手動キャンセルのために、必要に応じて機関が有効にして構成できる 10 個の追加コード。

## リクエストキャンセル理由リストの設定

リクエストキャンセル理由コードテーブルページ ([設定メニュー]>[フルフィルメント]>[物理的フルフィルメント]>[リクエスト キャンセル理由]) では、ユーザーが利用できるリストに表示されるリクエストのキャンセル理由をカスタマイズできます。項目を追加または削除することはできませんが、さまざまな方法でリストをカスタマイズできます。

- リストに表示する場合はコードを有効にし、リストに表示したくない場合はコードを無効にします
- コードの説明を変更します - ユーザーに表示されるリストに表示される説明です

コード テーブルの使用方法の詳細については、[コード テーブル](#)を参照してください。

Enabled	Move Up	Move Down	Code	Description	Translation	Default Value	Updated By	Last Updated
<input checked="" type="checkbox"/>			InventoryMoved	Items moved	Items moved	<input type="radio"/>	-	-
<input type="checkbox"/>			AdditionalReason03	Additional Reason 03	Additional Reason 03	<input type="radio"/>	-	-
<input checked="" type="checkbox"/>			CannotBeFulfilled	Cannot be fulfilled	Cannot be fulfilled	<input type="radio"/>	-	-
<input checked="" type="checkbox"/>			PatronNotInterested	Patron no longer interested	Patron no longer interested	<input type="radio"/>	-	-
<input checked="" type="checkbox"/>			RequestUpdated	Request was changed	Request was changed due to update	<input type="radio"/>	-	-

コード表ページ - リクエストのキャンセル理由

10 個の追加理由コードのいずれかを有効にして構成することにより、最大 10 個の固有の理由を作成することもできま

す。たとえば、下に示すように、**AdditionalReason03** を有効にして、上の図のコード表で必要に応じてその説明を変更できます。

Enabled	Move Up	Move Down	Code	Description	Translation	Default Value	Updated By	Last Updated
<input checked="" type="checkbox"/>			InventoryMoved	Items moved	Items moved	<input type="radio"/>	ex_lmpl	08/12/2022
<input checked="" type="checkbox"/>			AdditionalReason03	Required for exhibition	Required for exhibition	<input type="radio"/>	ex_lmpl	08/12/2022

追加の理由 **03** の有効化と構成